

あに

1996

6月

No. 408



北緯
40度の町

町のイメージキャラクター「かけるくん」



「風さん
吹いて～」

大阿仁保育所の園児が保育所の園庭で5月2日、手作りの鯉のぼりを手に「鯉のぼり」の歌を歌いました。

このあと、お空にむかって「風さん吹いて～」と大きな声でお願いすると、ビニールと折り紙で作った鯉のぼりが春風によって気持ちよさそうに泳ぎだし、園児たちから大歓声が上がりました。

町のうごき

人口	4,915 (-2)
男	2,332 (±0)
女	2,583 (-2)
世帯	1,773 (-3)
※平成8年4月末現在	
()は前月比	

リゾート推進・産業おこしなどで意見交換

「知事との懇談会」



活発な意見交換がなされた「知事との懇談会」

秋田県が主催した「知事との懇談会」が五月十日、阿仁町ふるさと文化センターで開かれ、佐々木喜久治県知事と町内の代表者が「リゾート構想の推進と産業おこしについて」をテーマに活発な話し合いが行われましたので、その概要をお知らせいたします。

懇談会では、町から今井町長

はじめ議会、J A、商工会、森林組合、観光協会、担い手農業者会議、自然保護員、阿仁町猟友会、阿仁川魚協、婦人会、体育指導員の代表者が出席しました。

この懇談会は、県が地域の率直な意見を県政に反映させるために平成七年度から開かれています。大館北秋地区では七年度は鷹巣町、森吉町で開かれました。

始めに今井町長が「町は過疎化に歯止めがかからず、経済的にも停滞しているが、二十一世紀に夢をかけられるような地域活性化に努めるので今後も県のご支援をお願いしたい」とあい

さつ。

続いて佐々木知事が「平成三年度にスタートした新総合発展計画は、昨年で前期五ヶ年が修了し、ハード面の基盤整備はめどがついた。八年度からの後期計画ではこの施設を県民生活に利用できる環境を作り、豊かさを実感できるようなソフト施策を重点に計画した」と県政報告を行いました。

この懇談会には出席者と座談会方式で行われました。

コメ依存の体質から脱却を

要望 山間地の用水路整備など、中山間地域の農業・農村の条件整備、緩和をし、生産者

の声に耳を傾ける農政を。

回答 水田はもうからない産業となっており、これからは稲作から転換することが大切。新しい産業の取り組みに対しては高率の補助をしたい。

佐々木知事はこのようにコメ依存の体質からの脱却を促しました。

出席者からは「他の作物に転換できないかと模索しているが、条件不立地地域でもあり、水田以上に他の作物はコストの軽減が難しい」「先祖伝来の水田を守りたいとの意向がある」「机上の政策だけではなく、生産農家の声に耳を傾けた農政を」との声がありました。

河北線の改修には時間を要する

要望 河北線は県都秋田市への最短距離の路線であり、流通面で畑作の進行も図られる。また、ベッタタウンにつなげる



イワナ生産組合・獺友会
西 根 稔



阿仁町議会議長
佐 藤 時 幹



阿仁町長
今 井 乙 磨



J A代表理事組合長
松 橋 宏 司



町観光協会専務
田 中 茂



阿仁川漁協理事
田 口 義 久



阿仁町商工会長
菊 地 忠 雄



秋田県知事
佐々木 喜久治



町体育指導員
松 橋 悦 子



森林組合加工場所長
奈 良 俊 美



町担手農業者会議
柴 田 英 一



阿仁町婦人会長
濱 田 チ ヤ



秋田県自然保護員
佐 藤 千代美

ことも可能ではないか。早期の改良に努めて欲しい。

回答 現道を手入れして夏の交通を確保したとしても、冬場は使用できない。通年交通を実現するためには、標高を下げて七百メートルにしなければならぬ。改修には莫大なトンネルが必要で、莫大な費用がかかり、相当時間もかかるとみている。

連瀬スキー場は次世代に

要 望

大館能代空港の開業に合わせ、森吉山連瀬スキー場の早期開設を促進し、首都圏を含め多数のスキーヤーの受け入れができるよう特段の配慮を。

回答

連瀬スキー場は条件が整うまで冷却期間を置き、次世代の議論に譲ったほうがいいのではないかと。森吉・阿仁スキー場を上部でつなぐことについてはコクドとも話している。また、阿仁スキー場にはスキーを終えてから楽しむ、いわゆるアフタースキーが不足しているという声を聞いている。

車両・レールの投資を自治省と検討

要 望

秋田内陸縦貫鉄道は鉄道関係者や沿線自治体が最大の活用対策に取り組んでいるが、利用者の大幅な増加は期待薄の状況にあります。阿仁町民の大切な足である内陸線の継続に甚大な支援を。

回答

現状では財政面では問題はないが、財務内容は不健全で、車両やレールに投資をす

る余力がないのが問題となっている。投資のやり方を自治省に相談して検討しているところである。

一〇五号線の高規格化を具体化

質問

全県的にみると内陸部の高速交通体系の整備が立ち遅れている感があるが、将来的に大曲・大館・能代を結ぶ内陸縦貫高速道路の構想はないか。

回答

道路に関しては有料道路に準じた高規格道路を作っている。現在一〇五号線を地域高規格化しており、すでに本荘から大曲までの道路を横断する工事が始まっている。次の段階に大曲から鷹巣までの予定道路化がなされ、一〇五号線全体の高規格化が具体化する。

この他、森吉山自然公園内の安の滝上流部（桃洞・佐渡の谷地）と森吉町ノロ川上流部を結ぶ舗道の整備、マタギの里に野生鳥獣の楽園の建設、特産品の開発と育成のための資金的援助と技術的援助、サクラマス解禁日を早めて欲しいなどの要望が出され、活発な意見交換がなされました。

創立十周年を祝う

第10回東京圏あに会総会

自分を育ててくれた故郷への想いは、離れていなければならない程に深まっていくものなのかもしれません。そんな皆さんが相互の親睦と交流、故郷のために何かできないかと声をかけて集まり、首都圏で設立された東京圏あに会が創立十年の節目を迎えました。

東京上野の「ラ・ベル・オーラム」で五月二十六日、創立十周年を祝う東京圏あに会総会が、会員約三百名が参加して開催されました。

町からも町長、議長、町会議員、一般参加者ら約八十人がかけつけ総会を祝いました。

鈴木俊美会長は「東京圏在住の阿仁町出身者の親睦と交流や、故郷阿仁に何か貢献できないものかと東京圏あに会が設立されて今年で十年を迎えました。この節目の年を契機にさらにお互いの親睦、交流の輪を広め、故郷発展と支援のため尽力したい」とあいさつ。

これを受けて今井町長が「いろいろな情報を提供していただきながら町づくりに取り組んでまいりたいと考えておりますので、これまでに町発展のためご協力をお願いします」と述べました。

総会前日には、東京圏あに会の代表と町の代表により、「町の観光事業の進め方」「春・夏・冬休みの子供たちの体験ツアー実施」「セカンドハウスの建設のお願い」などについて意見交換が行われました。

総会終了後の懇親会では、荒瀬獅子踊り保存会の郷土芸能が披露される中、クマ鍋やマツタケ酒に舌鼓を打ちながら懐かしい顔に話も弾み、故郷の味と思い出話に花を咲かせた会場は阿仁一色に染まりました。

ふるさと
なま
り
で
楽
し
く
飲
み
ま
じ
ら
い

祝 東京圏あに会創立10周年記念総会



東京圏あに会創立10周年記念総会であいさつをする鈴木俊美会長



「いがった、いがった」思わず阿仁のなまりで握手を求めます



荒瀬の獅子踊りがアトラクションとして披露され、会場のボルテージは最高潮に



アイコ、シドケ、ウドなどの山菜コーナーは大人気

いい汗かいたネ！

運動会・体育祭

五月十二日、阿仁合小学校、根子小学校で春の運動会が行われました。

この日は早朝に雨が降り、開催が危ぶまれました。阿仁合小学校は残念ながらグラウンドコンディションが思わしくなく、体育館で遊技中心の運動会となりました。また根子小学校では、グラウンドを整備して開始を三十分遅らせて競技が始まりました。

体育館やグラウンドには児童や、応援に駆けつけた家族らの歓声が響きわたりました。

また五月十九日には阿仁中学校体育祭が行われ、五月晴れの下、競技や応援にさわやかな汗を流しました。



「おかあさん、早く早く」『おせおせ夢のボール』（阿仁合小）



「わたしきれい」遊競技『けしょうをしようぜ』から（阿仁合小）



「どんなもんだい。ひとつとび」『野を越え山を越え』（根子小）



好天下ゴールを目指して力走（阿仁中）



お見事！ 全校児童による番楽「露払い」（根子小）



応援合戦にも熱が入ります（阿仁中）

町政に意見・要望を反映

自治会長・行政連絡員合同会議



町内の各自治会からの意見や要望を聞いた自治会長・行政連絡員合同会議

自治会長会役員

役職名	氏名	自治会名
会長	柴田 吉治	下小様
副会長 (2名)	柴田 一忠	幸屋渡
	佐藤 昭春	上新町
理事 (7名)	柴田 春美	中村
	佐藤 力	比立内
	中嶋 幸雄	笑内
	佐々木 茂	荒瀬
	斉藤 宏一	畑町
	佐藤 信夫	湯口内
	伊藤 四郎	大町

町民の皆さんの声を町と地域のパイプ役として伝えて下さっているのが自治会長、行政連絡員さんです。

町内の各自治会からの意見や要望を聞き、今後の町政に反映させていこうと開催している平成八年度阿仁町自治会長会と行政連絡員の合同会議が五月二十八日、ふるさと文化センターで行われました。

初めに今井町長が「行政の円滑な運営は全町の自治会を通じて、住民各位の協力がなければ執行できません。皆様方の立場から町政に対してよろしくご支援をお願いします」とあいさつ。

午前中の総会では、自治会長、副会長及び副会長の選出が行われ、下小様自治会長の柴田吉治さんが新会長に、また幸屋渡自治会長の佐藤昭春さんが新副会長に、さらに畑町自治会の齊藤宏一さんが新理事に選出されました。

町民の皆さんの声を町と地域のパイプ役として伝えて下さっているのが自治会長、行政連絡員さんです。

町内の各自治会からの意見や要望を聞き、今後の町政に反映させていこうと開催している平成八年度阿仁町自治会長会と行政連絡員の合同会議が五月二十八日、ふるさと文化センターで行われました。

(五月末現在)

社福協副会長に 柴田光顕さん

5月24日に老人いこいの家で開かれた平成8年度第1回社会福祉協議会理事評議員会における副会長人事で、退任された加藤茂氏の後任として、民生児童委員協議会総務の柴田光顕氏（戸島内・67歳）が選出されました。



やさしさを ありがとう

5月8日（全血）支所前・秋田工業（株）・かざはり苑前・役場前において行われ、次の方々が善意の献血をして下さいました。ありがとうございました。

佐々木 賢 龍	宮 越 貞 範
清水 てい子	蒲 美里子
柴田 由 枝	梅 村 輝 一
松橋 光 男	佐 藤 富士雄
鈴木 誠一郎	鈴 木 孝 光
高橋 寛	大 坪 正 夫
森川 靖 宏	大 佐 藤 大 介
柴田 昭 夫	佐 佐 藤 敏 博
伊藤 雅 彦	春 吉 原 慎 一
高堰 直 信	
鈴木 明喜広	
志渡 正 敏	
吉田 新 織	
湊 香 子	
吉田 和 行	
梅井 和 子	
庄司 妙 子	
桜田 一 成	

しょうぶおばこ募集

《阿仁の花しょうぶ祭り》

- ・募集人員 約4名
(18歳以上の女性)
(既婚者も可)
- ・賃 金 4,900円（時間外は別支給）
詳しいお問い合わせは、産業観光課へ
(電話82-2117)



自治会長及び連絡員

自治会名	会 長	連 絡 員
上 小 様	加 賀 崇 介	宮 野 涼 蔵 戸 嶋 スエノ 加 賀 勝之輔 福 田 雄 一
下 小 様	柴 田 吉 治	柴 田 吉 治
小 淵	鈴 木 伝之助	鈴 木 伝之助
吉 田	庄 司 宏 太 郎	庄 司 宏 太 郎
湯 口 内	佐 藤 信 夫	辻 福 夫
大 町	伊 藤 四 郎	小 武 海 ウ タ
長 野 町	原 田 栄 一	佐 藤 竹 雄
三 軒 町	戸 嶋 富 雄	柳 谷 憲 二
上 岱	加 賀 谷 昭 一	館 岡 昭 蔵
下 浜	庄 司 永 太 郎	庄 司 永 太 郎
横 町	坂 本 俊 雄	渡 部 市 五 郎
真 木	作 山 礼 造	作 山 礼 造
下 新 町	飛 澤 輝 文	柳 谷 昭 蔵 佐 藤 源 吉 明 石 廣 美
上 新 町	佐 藤 昭 春	藤 根 勇
畑 町	斎 藤 宏 一	平 川 豪
畑 町 東 裏	目 黒 高 夫	佐々木 孝 蔵
小 沢	中 沢 国 雄	中 沢 国 雄
荒 瀬 川	藤 根 宏 久	藤 根 宏 久
荒 瀬	佐々木 茂	鈴 木 正 史
萱 草	上 杉 哲 雄	越 前 谷 範 彦
根 子	佐 藤 二 朗	田 口 惣 一
伏 影	伊 東 俊 孝	伊 東 清 治
笑 内	中 嶋 幸 雄	細 井 勝 芳
幸 屋 渡	柴 田 一 忠	菊 地 金 夫 柴 田 一 忠 松 橋 久 徳 松 橋 勤 二 松 橋 一 昭 上 杉 豊 造
幸 屋	佐 藤 時 幹	佐 藤 孝 昭
比 立 内	佐 藤 力	松 橋 慶 蔵 松 橋 卓 治 松 橋 利 一 郎 佐 藤 喜 四 郎
新 中	春 日 克 男	伊 藤 久 雄
長 畑	高 関 義 隆	菊 地 隆
戸 島 内	柴 田 誠	鈴 木 兼 芳 高 堰 貞 信 鈴 木 政 人 鈴 木 慶 勝
中 村	柴 田 春 美	柴 田 春 美 柴 田 春 美
打 当	鈴 木 謙 一	鈴 木 米 孝
御 蔵 住 宅		松 岡 初 夫



町内の楽しい話題を
提供してください。

まちの話題



緑を守り育てよう 植樹祭



「大きく育て」と杉の苗木を1本1本ていねいに植樹する児童たち

平成八年度植樹祭が五月八日、比立内小岱倉白沢地内の国有林で、大阿仁小学校の児童ら関係者約二百人が参加して行われました。

参加者たちは阿仁管林署の署員から植つけの説明を受けた後、一昨年度採した〇・二ヘクタールに三年生の杉六百本を植樹しました。

大阿仁小学校の五、六年生の児童も管林署の署員らの手を借りながら、「大きく育て」とそれぞれ手にクワや苗を持ち、杉の苗木を一本一本ていねいに植え付けました。

参加者たちは自然環境の破壊が叫ばれている中で、植樹を通して「緑」の大切さや「林業」の持つ重要性を改めて認識しました。

この後、ふるさと文化センターで山火事予防協議会が行われ、町の財産である森林資源を保全し、平成五年四月以来の山火事無火災の記録の更新を誓い合いました。

一〇五号線クリーンアップ大作戦 大阿仁小の児童と父兄

まだ肌寒い五月十九日の早朝六時、「自分たちの地域をきれいにしよう」と大阿仁小学校の児童と父兄が、環境美化の活動として「一〇五号線クリーンアップ大作戦」を行いました。

牛滝橋から郡境付近まで児童たちはデレッキを持ち、軍手、長靴姿でおとうさん、おかあさんと一緒にゴミの一掃に汗を流しました。

この日、繁沢のチェーン着脱場に集められたゴミはトラック約一台分。

町内の各所はこうしたみなさんの努力によって環境の美化が保たれてはいますが、空き缶のボー捨て、たばこの吸い殻、不法投棄などは跡をたちません。クリーンアップに参加した児童や父兄は、心ない人たちのマナーの悪さを訴えていました。



集められたトラック一台分のゴミ
円内はゴミの清掃に汗を流す大阿仁小の児童と父兄

ゴールデンウィークに六千五百人 マタギの里熊牧場



チビッコたちに大人気の子熊と遊べる
「触れ合い広場」

四月二十八日、マタギの里熊牧場がオープンしました。

好天に恵まれたゴールデンウィーク初日の日曜日とあって、家族連れなど大勢の入場者で賑わいました。

約半年振りに冬眠から目覚めた熊たちが愛敬たっぷりにエサをねだるしぐさに、入場者たちは大喜び。中でも人気を集めていたのは子熊の赤ちゃんたちと遊べる「触れ合い広場」。

今年はツキノワグマ二頭のほかヒグマのゴン太と花子に昨年に引き続き小熊が誕生、また五城目町からは二頭の子熊が届けられました。五頭のヨチヨチ歩きの子熊に、子供たちは「かわいい」と触れたり、抱っこしたりして記念撮影をパチリ。

オープンイベント期間中の五月七日まで多彩なイベントが繰り広げられ、大勢の家族連れなどで賑わい、ゴールデンウィークの九日間で六千五百人が入場しました。

マタタビシリーズ第三段 マタタビラーメン・そば大好評

マタタビの粉末を使った「マタタビラーメン」と「マタタビそば」が、季節の山菜を豊富に盛りつけて、四月二十八日から打当温泉と熊牧場のマタギ茶屋で販売され大好評です。

このマタタビの「ラーメン」と「そば」は、町が昨年の暮れ、年越しソバを作っているJA婦人部にマタタビの実を乾燥させ、粉末にして製めんにしてもらうよう依頼。町の職員に試食してもらい「阿仁町の特徴あるめんとして商品化できるのでは」というアンケート結果を得ました。

これを受けて今年三月に八戸市の製めん業者に委託し、マタタビの粉末2%入りのめんを熊牧場のオーブンに合わせて完成させました。

「めんにマタタビ独特の風味があり美味しい」と好評で、用意された五百食はゴールデンウィーク中に完売。町ではワイン、茶に続くマタタビシリーズ第三弾のヒット商品として期待しています。



大好評のマタタビシリーズ第三弾
マタタビ「ラーメン」(右)と「そば」(左)



勲六等瑞宝章を受賞した鈴木三治郎さん

鈴木三治郎さん 勲六等瑞宝章受賞

「みどりの日」の四月二十九日、平成八年度春の叙勲受賞者が発表になり、阿仁町からは打当字下タ岱(二十四番地)の鈴木三治郎さん(七十歳)が、消防功労で勲六等瑞宝章を受賞しました。

鈴木さんは昭和二十二年に旧大阿仁村警防団に入団、五十年に阿仁町消防団部長、昭和五十四年副分団長、昭和六十年から六十三年まで分団長として防災の任に当たり、火災予防の啓発に努めてきました。昭和五十五年の中村での火災では、適切な判断と指示、冷静な行動で被害を最小限に食い止めました。鈴木さんの在住する第十分団地区は、出稼ぎの多い地域でしたが、団員が不足する冬期の防災活動の啓蒙や、地区内の婦人消防協力隊の結成などに精力的に取り組むなど、町の消防団の先頭に立って地域の防災のために尽力されてこられました。

平和の誓い新たに 戦没者追悼式

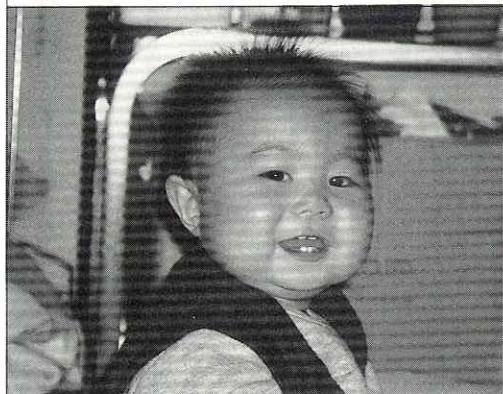
先の大戦から五十一年目の新緑の季節を迎えた五月十五日、ふるさと文化センターで遺族、関係者約百五十人が出席して戦没者追悼式が行われました。追悼式では黙とうを捧げた後、主催者を代表して今井町長が「年々戦争を知らない世代が増え、小中学生のいじめや自殺など、生命を軽んじる現代にあつてこそ、戦争の悲惨さ、命の尊さ、平和の大切さを語り継ぎ、戦争を再び繰り返さないように恒久平和の誓いを新たにします」と式辞を述べました。

引き続き小林慎一北秋田福祉事務所長、佐藤時幹議会議長らが、祖国の平和と家族の幸福を願いながら戦場に散った諸英霊に哀悼の意を述べる間に、そつと目頭を拭う遺族の姿も見られました。このあと慰霊に献花を行って、戦没者の安らかな眠りと恒久平和を祈りました。



慰霊に献花を行い、戦没者の安らかな眠りと恒久平和を祈る

わが家の殿様、お姫様



佐藤 壮馬ちゃん
平成7年5月31日生（幸屋渡）
（一美さん・知恵子さん 長男）

皆さんこんにちは。満一歳の誕生日をむかえたばかりの佐藤壮馬といいます。
ついこの前まではちょっと成長がおそく、両親にすこし心配をかけたばかりですが、今ではようやく自分の足で歩くことは歩ける様になりました。毎日物をそこいら一面にちらかしたり、いろいろないたずらばかりのぼくですが、新しい町民の一人として、皆さん、よろしく！

町のサークル



荒瀬の踊り好きグループ

お祭りやしょうぶ園で踊りを披露し大好評の「荒瀬の踊り好きグループ」

荒瀬の踊り好きな婦人十人が集まって、月二回、上小阿仁の斉藤先生から踊りを習っております。メンバーは踊り好きなのはもちろんですが、集まって和気あいあいと踊ることによりボケ防止、美容と健康、ストレス解消などにながっていると思います。
分館を使用している事もあり、練習をしている中から五月の荒瀬のお祭りのアトラクションに協力したり、しょうぶ園等で披露して、皆さんに喜ばれております。
今後、踊れる限り続けていきたいと、みんな張り切っています。

奥山信仁さん（18歳・銀山）

阿仁町役場 総務課勤務

先月号に引き続き阿仁町役場ニューフェイス第二弾として、総務課に配属された奥山信仁さんを紹介いたします。

奥山さんは今春鷹巣高校卒業。182センチの長身で、中学校時代は野球、高校時代はバスケットで活躍したスポーツマンです。

スポーツマンらしくさわやかで、仕事に対しては意欲的な奥山さんに社会人として1ヶ月たった心境などを伺ってみました。

——阿仁町役場職員としての抱負は
1日も早く仕事に慣れること。

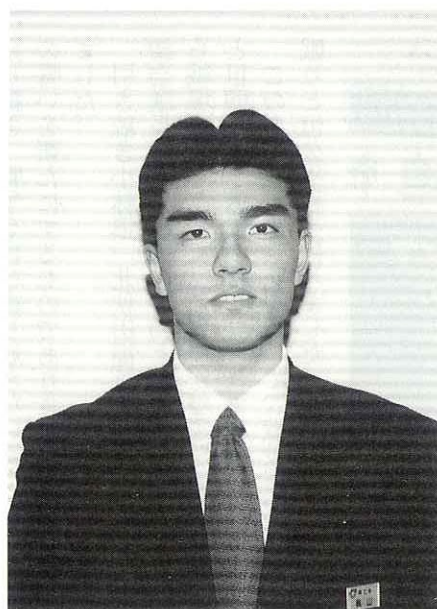
——職場の感想は

みんな親切に接してくれて、とても仕事しやすい環境です。

——1ヶ月の研修期間で得たものは

たくさん得たものがありました。その中でも、文書事務関係の仕事をする上での流れがためになりました。

ズーム顔アップ



——学生時代と社会人との違いを一番感じることはなんですか。

自分の行動ひとつひとつにかかる責任の重さ。

——役場の野球部に所属したと聞きましたか

野球からはしばらく離れていましたが、がんばりたいと思います。

——趣味や特技は

今はあまりやっていませんが、魚釣りです。

——よく聴く音楽は

演歌からロックまで何でも聞きます。

——もしも願いがひとつかなうとしたら何を

ラーメン食べ歩きツアー。

——理想の女性象は

髪は長めの、おもしろい人。

——町に望むこと（こんな町だったら）

休日に楽しめる場所がほしい。

チビッコギャラリー

 おとうさんの顔



阿仁合保育所
佐々木 絵 里ちゃん (6歳)
(修さん長女)



阿仁合保育所
加賀 浩 基くん (6歳)
(清秀さん二男)



阿仁合保育所
石川 綾 子ちゃん (6歳)
(武宏さん長女)

※わらび吟社では町内出身の方々(町外在住者でも可)の出句を歓迎しています。例会は第二、第四水曜日、午後七時三十分、文化センターで、出句のみの方は、公民館まで三句お届けください。

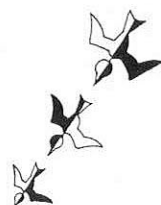
月おぼろ途絶えては又稽古笛
 庄司 史朗
 庄司 研

初蛙妊婦不安の里心
 佐藤 進

八十路なる母の化粧や山笑う
 三浦 兼蔵

会う時も別るゝ時も花吹雪
 佐々木天風

わらび吟社
 五月例会抄



あにの
 文芸

腕達者どうしの好ゲーム

町長杯争奪ゲートボール大会

五月晴れとなった五月十七日、旧荒瀬小学校グラウンドで第七回阿仁町長杯争奪ゲートボール大会が行われました。

阿仁町ゲートボール協会会員四十名が、二コートに別れて総当たりリーグ戦を実施、その後上位四チームによる決勝トーナメントが行われました。

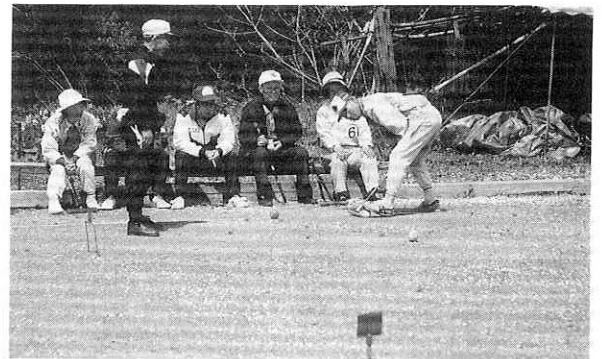
ゲームは日頃から練習を積んでいる『腕達者』ばかりのチー

ムどうしの戦い。実力伯仲の好ゲームが展開されました。

強豪どうしの戦いを制して優勝の栄冠に輝いたのは銀山Cチームでした。

以下入賞チームを紹介します。

- 優勝 銀山Cチーム
- 準優勝 銀山Aチーム
- 3位 比立内Aチーム
- 4位 銀山Bチーム



実力伯仲の好ゲームばかりのゲートボール大会

野球を通じ友情の輪

内陸沿線中学校野球大会

「友情を鉄路で結ぼう」をスローガンに秋田内陸沿線中学校生が野球を通じて交流と友情を深めるとともに、内陸線の発展を目的として開催されている秋田内陸沿線中学校野球大会が、今年で十回目を迎えました。

この第十回の記念大会が五月二十五日、町民グラウンドで地元阿仁中をはじめ森吉中、合川中、鷹巣南中学校の四校が出場して行われました。

地元阿仁中学校を代表して生徒会副会長の中嶋利恵さんが「今年は天候が悪くて練習が思

うように出来ませんでした、この大会を通じてみなさんの友情の輪が広まり、各校の交流がますます深まることを期待します。」と歓迎の言葉を述べました。このあと出場選手を代表して森吉中学校の成田壮伸主将が選手宣誓し、熱戦が展開されました。

地元阿仁中学校は第二試合鷹巣南中学校と対戦し、八対二で健闘及ばず敗れましたが、野球を通じて友情の輪を広げあった記念大会となりました。

泥んこになりながら歓声

連休明けからの長雨や異常低温による作物への影響が心配されていた五月十六日、阿仁合小学校の一、二年生、五年生の児童たちはそんな心配を吹き飛ばすような元気な田植えをしました。

湯口内の水田で初めての田植えを経験する一年生は、たんぼに素足を入れると「ヌルッとして冷たくて気持ち悪い」と悲鳴を上げたり、泥に足を取られてうまく前に進めず苦労していました。

時間が立つにつれて次第に手つきも慣れてきて、あきたこまの苗を手には歓声をあげながら、泥んこになって田植えをしました。

連休明けから異常低温注意報が出されて五月十六日で一週間目。秋に自分たちの手で収穫する日を楽しみにしている児童たちは、これから晴れの日が続いて豊作になる日を楽しみにしています。



泥んこになりながら田植えを楽しんだ阿仁合小の児童たち、今から収穫が楽しみ

国保からのお知らせ

国保に加入するときや、やめるとき、または家族に異動があった場合には、世帯主は必ず14日以内に届け出なければなりません。

届け出が遅れると、お医者さんにかかったとき、医療費が全額自己負担となったり、手続きが遅れていたため、資格のなくなった保険証をうっかり使ってしまうと、あとで医療費を全額支払わなければならないとなったりすることがあります。このようなことがおこらないようにするためにも、届け出および諸手続きは、14日以内にすませるようにして下さい。



届け出は、すべて14日以内にすませましょう

	こんなとき	持参するもの
国保に加入	転入してきたとき	印かん、転出証明書
	他の健康保険をやめたとき	印かん、健保の離脱証明書
	生活保護を受けなくなったとき	印かん、保護廃止決定通知書
	子どもが生まれたとき	印かん、保険証、母子健康手帳
国保をやめる	転出したとき	印かん、保険証
	他の健康保険に加入したとき	印かん、国保と健保の保険証
	生活保護を受けることになったとき	印かん、保険証、保護開始決定通知書
	死亡したとき	印かん、保険証、死亡を証明するもの
その他	退職者医療制度に該当したとき	印かん、年金証書、保険証
	退職者医療制度に該当しなくなったとき	印かん、保険証
	住所、世帯主、氏名などが変わったとき	印かん、保険証
	保険証をなくしたり、よごれて使えなくなったりしたとき	印かん、使えなくなった保険証、身分を証明するもの
	修学のため、子どもが他の市区町村に下宿するとき	印かん、保険証、在学証明書
	長期旅行などで別個の保険証がほしいとき	印かん、保険証

お知らせ



町営住宅入居者募集

- 大町住宅 2号(2種) 10,500円
 - 東裏簡平町住宅 9号(1種) 7,000円
- 締切り 6月10日(月)

○申込資格

- ・夫婦(婚約者)又は、親子を主体とした家族であること。
- ・収入基準に該当していること。
 - 1種115,000円を超え198,000円以下
 - 2種115,000円以下
- ・その他

○申込方法(提出書類)

- ・町営住宅入居申込書(役場建設課)
- ・所得証明書
- ・住民票

○申 込 先 建設課 ☎82-2115

迂回道路のお知らせ

町道荒瀬川線は地すべりのため当分の間、通行止になりますので下記迂回路をご利用ください。

1. 迂回路 町道幸屋線
(比立内、幸屋経由、高津森体験実習館
ペンション団地、森吉山阿仁スキー場方面))

※但し大型車輛通行不能

2. 所要時間
比立内より約40分(15km)

平成8年度巡回無料法律相談

1. 受け付ける相談内容…法律問題全般
2. 実施日時 平成8年6月21日(金)
午後1時～3時
3. 実施場所 鹿角市役所内
☎23-5111

妊婦一般健康診査の検査項目の追加のお知らせ

平成8年4月1日から妊婦一般健康診査項目に超音波検査が追加されました。

妊娠後期（原則として妊娠28週以降）に行う妊婦一般健康診査の際におこなう超音波検査（1回分）の費用が公費で負担されます。

- (1) 対象となる方 出産予定日が平成8年4月1日以降で、出産予定日に35歳以上となる方
- (2) 公費負担される検査 平成8年4月1日以降に後期の妊婦一般健康診査として実施する超音波（エコー）検査

※お問い合わせは

鷹 巣 保 健 所（TEL 62-1165）または
阿仁町保健センター（TEL 82-3111）まで

痛ましい踏切事故が発生

4月21日(日)午前10時30分頃、秋田内陸線西明寺～羽後太田間の前郷踏切（警報機付き）で自転車に乗って渡ろうとした男性（84才）の方が列車に衝突し死亡するという痛ましい踏切事故が発生しました。

厳しい冬季からの解放感もある春季ともなり、交通安全の鉄則である左右の安全確認を失念すると大きな事故につながります。秋田内陸線の踏切における死亡事故は、開業以来2件目となります。「自分の体は自分で守る」という交通安全意識を高め、特に次のことを守って頂き、踏切事故防止にご協力をお願いいたします。

1. 踏切では、必ず一旦停止をし左右の安全を確認してから渡る。
2. 警報機のある踏切りでは、警報が鳴り始めたら踏切内に入らない。
3. 農耕用機械を運転しているときは、特に列車の音も聞こえにくくなりますので踏切の安全は自分で確認する。

《現場はそのまま まず届出を》

犯罪が発生した場合、届出が早ければ早いほど、現場には犯人に結びつく指紋や足跡がこわれず残っており、犯人を捕まえる手がかりとなります。

犯人を捕まえ、被害品を回復するためにも、現場には手を触れず、そのままにさせていただくようお願いします。



あなたの声が道づくりにいかされます。

渋滞、高速道路、身の回りの道について発言してみませんか？

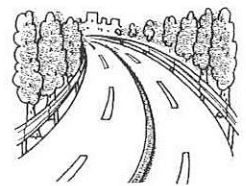
建設省の諮問機関である道路審議会では、「21世紀のみちを考える委員会」を設け、これからの道づくりに関して広くみなさんの意見、提案を求めています。

このため、提案の仕方などを紹介した、「キックオフ・レポート」では、渋滞、高速道路料金、身の回りの狭い道などの重要なテーマを紹介し、それぞれのテーマについて、さまざまな方の考え方が紹介されています。

あなたが共感する考えや自由な意見・提案をお寄せ下さい。（意見・提案は郵送の他、FAX、電子メールでもお出し頂けます。）

「キックオフ・レポート」を手したい方は、以下にお問い合わせ下さい。

- ・建設省東北地方建設局
能代工事事務所調査課
TEL 0185-52-6211
- ・秋田県庁土木部道路建設課
TEL 0188-60-2484



平成9年3月新規卒業者に対する求人

平成9年3月新規中学・高等学校卒業予定者を対象とした求人提出が、6月20日から開始されます。

採用予定のある事業主は、早期求人の提出にご協力下さい。

なお、大学等卒業予定者の求人提出は6月1日から開始されております。

詳しくは、ハローワーク鷹巣安定所
(62)-1240 学卒担当まで

自動車税は7月1日まで

県では、平成8年度自動車税の納税通知書を、平成8年4月1日現在自動車をお持ちの皆様にお送りしています。

納期限は7月1日です。お忘れなく最寄りの金融機関で納付して下さい。

なお、住所の異動等により通知書が届いていない方は、お手数ですが、北秋田県税事務所（☎0186-49-2211）まで至急ご連絡下さい。

農業委員会委員一般選挙
7月7日(日) 投票日

保健婦だより

歯の丈夫な子に育てましょう！

6月4日を＜ムシ＞と読んでこの日を『むし歯予防デー』としたのは昭和3年。その後昭和30年からは新たに6月4日～10日までの1週間を『歯の衛生週間』としました。この機会に歯をチェックしてみたいかがですか。

子供は誰でも甘いお菓子が大好きですが、だからといって、小さい時からダラダラお菓子やジュースを与えすぎると、かなりの甘党に育ってしまいます。歯は生えはじめたところが一番むし歯になりやすいといわれています。かわいくて、かわいくて、つつい…そんなお母さんの気持ちはわかりますが、乳歯が生えそろう2歳頃から、3歳頃までは甘いもの（特に、お菓子やジュース類）を意識的に遠ざけてみてはいかがでしょう。

そのためには

- ①なるべく母乳で育児する。
- ②離乳食は甘からず、からからず自然の味を生かしたうす味にする（味覚形成は3歳頃までに完成するといわれています。）
- ③何でも食べられるようにする。といったことを心がけてみましょう。

リンゴのまるかじり、あつあつのじゃがバター、ゆでたてのトウモロコシ、お野菜たっぷりお好み焼…。おいしいものをいろいろ考えて

みて下さい。お母さんの知恵と工夫がお子様の大切な将来を決めるといってもいいのです。

とにかく、栄養のバランスを考えて、好き嫌いのない、何でも食べられる、歯の丈夫な元気な子に育ててほしいものです。



乳児健康診査

6月14日(金)

受付時間：12時30分～13時

会場：山村開発センター

対象：7年8、9月生、
8年2、3月生

3才児・4才児健康診査

6月28日(金)

受付時間：12時30分～13時

会場：山村開発センター

対象：4年11～5年2月生
3年11～4年2月生

機能訓練事業『あすなろ会』

6月5日(木) 町立病院

6月25日(火) 町外研修

妊婦栄養教室

6月27日(木)

会場：山村開発センター

時間：10時～13時

胃検診日程

6月10日(月) 戸島内生産センター

5：30～7：30

比立内児童館

5：00～7：00

6月12日(水) 根子児童館

5：00～7：30

幸屋児童館

5：00～5：30

環境改善センター

6：30～7：30

萱草児童館

5：00～5：30

伏影児童館

6：15～7：30

荒瀬分館

5：00～7：30

6月13日(木) 吉田分館

5：00～7：30

文化センター

5：00～8：00

6月14日(金) 開発センター

5：00～8：00

善意

◎社福協へ寄付

。上新町出身茨城県鹿島市庄司
栄四郎さんが(亡母ミエ)納骨
に来町された時に生前、阿仁町
でお世話になったお礼として金
一封。

◎養護老人ホームに寄付

。大町斎藤繁蔵さんからサツマ
イモ

◎社福協へ香典返し

。根子の佐々木タエ子さん(亡
夫周之助)

。萱草の浅井辰雄さん(亡母テ
ル)

。銀山の佐藤秀雄さん(亡父仁
三郎)

。荒瀬の松岡市雄さん(亡父直
治)

。荒瀬の湊誠一さん(亡父仁三
郎)

慶弔だより

♡ こんにちは、赤ちゃん

石川 春(武宏・長男) 笑内
橋本 惇哉(正永・二男) 水無
福田 優人(寛一郎・三男) 比立内

♡ ご結婚おめでとう

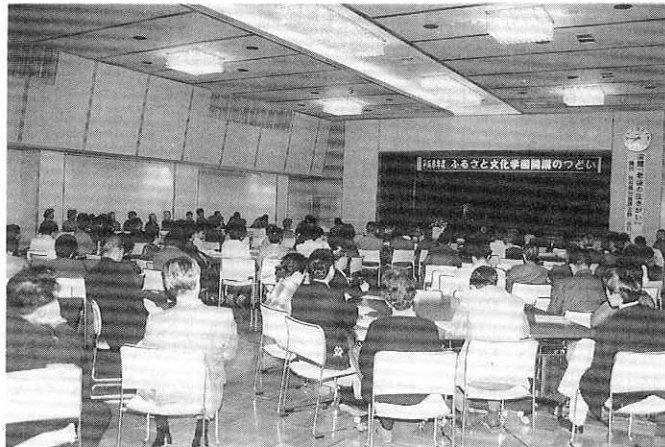
鎌田 伸博(銀山)
石田 淳子(銀山)
大森 康晴(青森県)
片山 恵子(水無)
鈴木 幹一(中村)
高木 忠子(幸屋渡)

■ おくやみ申し上げます

浅井 テル(79) 萱草
湊 仁三郎(82) 荒瀬

平成八年度 ふるさと文化学園開催のつどい

生涯学習の すゝめ



受講生は延べ四百三十名を数えました。

当日は、約百三十名の出席で松岡教育長のあいさつに続き、秋田県労政課主幹小川正逸氏による「老後の生きがい」と題して講演があり、その後各講座の講師の紹介、そして講座毎に別れ学習の運営等を話し合い、本年度の各講座のスタートが切られました。

平成八年度「ふるさと文化学園開講のつどい」が、五月十一日（土）ふるさと文化センターで開催されました。

今年は、多様化する住民のニーズに対応する為、チビッコ英会話等六講座を加え、計二十一講座として発足、

状況をきわめており、今後も生涯学習ぶ心を大切に、熱心な受講を期待したいと思います。

小川正逸氏講演

演題「老後の生きがい」

小川氏は、前秋田県生活センター所長を経験され、今は、労政課で勤労者のゆとりの推進の



▲講師 秋田県労政課主幹 小川正逸氏

立場から講演をして頂きました。

現在、日本は、長寿社会を迎え寿命が延びている。老後あまり若い人の世話にならずに生きるには、人生の長期プランを建てた生きがいづくりをする必要があることを強調されました。

プランの内容として、

一、老後の資金づくりと経済的自立の設計を建てる。

二、ゆとりの時間を持つこと。

仕事以外の趣味を持つこと。

趣味は人間関係を良くし、交流を広めることが出来る。

三、学習（勉強）をする。出来れば自分の得意な分野を選んで行う。

四、町内での行事で、自分の役割（お年寄りの役割）を見い出すこと。

団体活動をやる事により、人の話を聞き入れる事が出来るようになる。

五、心と体は栄養のバランス、休養のバランス、運動のバランスを上手に保ち、いつまでも健康で暮らせるようにする。

六、家族とコミュニケーションをとる。（同じ趣味を持つ等、家族の触れ合いを大切にする）

以上を参考に、自分の人生観と価値観を生かしたプランを創り上げて欲しいと述べられました。

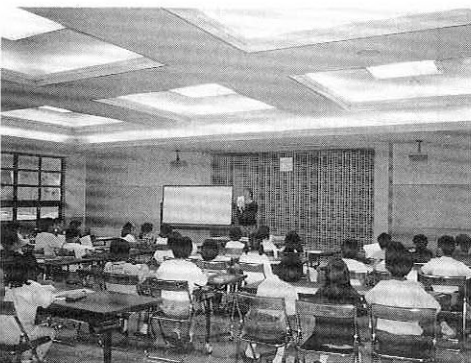
そして、将来の設計も大事だが、今の生活が大事。今でなければ出来ないことは、今やっておく。最後に、健康、気力、精神面に留意して、充実した老後を迎えて下さい。等々多くの示唆に富むお話を聞く事が出来ました。

また、将来の設計も大事だが、今の生活が大事。今でなければ出来ないことは、今やっておく。最後に、健康、気力、精神面に留意して、充実した老後を迎えて下さい。等々多くの示唆に富むお話を聞く事が出来ました。



新講座 「チビッコ英会話」 スタート

ふるさと文化学園では初の試みとして「チビッコ英会話」が、ふるさと文化センターを会場に五月十六日スタートしました。町内小学生三十九名の参加のもと、講師の先生は上小阿仁村に派遣されている国際交流員ミッシェル・ヒンクルさんです。明るく元気な子供達を相手にミッシェルさんは楽しい英会話を指導してくれました。ミッシェルさんのペースに子供達ものせられて初めてふれる本場の英語に楽しい一時を過ごしました。帰りにはミッシェルさんのサイン入りスケッチブックを手にした子供達笑顔がとてさわやかでした。



平成八年度

分館長

主事会議開催

…地域に役立つ学習を…

改選により、新しく決った分館長、主事会議が五月十六日、文化センターで開催されました。松岡教育長より、分館長、主事に委嘱状が交付され、平成八年度の公民館の運営について話し合われました。

本年度の公民館の運営基本方針は次の五項目となっております。

一、地域の実態や特性を生かした活動を推進する。

二、学習活動に参加する喜びを町民が共有できるようにする

三、住みよい地域づくりを考える学習内容を推進する。

四、町民交流の場を意図的に進める。

五、地域に役立つ学習活動の推進を図る。

以上五つの項目が公民館より示されました。

またこれに伴う重点施策として、町民の多様な生涯学習に対応するため、ふる

平成8、9年度 各分館分館長主事名簿

分館名	分館長	分館主事
奥阿仁	鈴木達郎	鈴木政人
大阿仁	松橋悦治	奈良俊美
根子	渡部 隆	佐藤一幸
伏影	上杉金男	中嶋 正
荒瀬	松岡広美	三杉晃一
吉田	梅邑芳男	吉田一康
三枚	柴田金美	福田 肇

特に、分館活動は地域づくりの拠点となるため、各分館とも

回で紹介いたしますので、みなさんのご参加をお願いする次第であります。

さと文化学園及び健康づくり教室の充実を図るとともに、今年度は地域課題に取り組むため、従来通り実施している女性セミナーに加え、新たに成人ふれあいセミナー（ボランティア、ワールドワーク等の講座）を開設する外、公民館に併設となっている、図書機能を強化し、その活用を促進するため、県立図書館とネットワーキ化を図ることになっております。

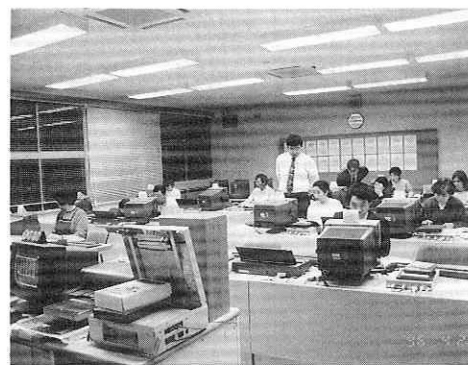
情報提供や学習機会の設定等積極的活動の展開を図っていく事等話し合われました。



平成八年度 パソコン講座

平成八年度パソコン講座が、四月十六日から六回に分けて阿仁中学校コンピュータルームを会場に行われました。このパソコン講座は、三月にも行いましたが、申込者が多くこの講座の開設の要望が強かったため、引き続きの開設となりました。講師は、東光コンピュータサービス(株)の藤盛氏、古田氏の二名に指導して頂きました。講座の内容として、まず最初にコンピュータに慣れるために指使いの練習をし、次に表計算ソフトを使って表作成から計算、グラフを作る操作、そして最後にデータベースの操作手順を習いました。受講者の大半が、初心者と言うことで、最初は指使いや機械操作等きこえない感じでしたが

講師の丁寧な指導のもと、時間の経つのも忘れる程熱心に受講されていました。今、パソコンは仕事関係に用いる他、最近趣味で活用する等多様化して来ています。又、操作に関しても年々向上しておりパソコン人口は増えて来ている中、今後もこのような状況を踏まえて、地域住民のニーズに出来る様、随時この講座を開いて行きたいと思います。



町民「歩こう会」

町民の健康づくりと交流をはかるため、昨年より、ふるさと文化センター前を起点に、毎月第一、第三日曜日、朝六時町民「歩こう会」を実施しておりますが、今年は、比立内駐車場前と町内2カ所で実施することになり五月十九日(日)よりスタートいたしました。町民皆さんのお気軽な参加をお待ちしております。



1-9-9-6
6月
J-U-N-E

生涯学習 Calendar

～ 学び続ける喜び … 心のふれあいを求めて～

日	曜日	行	事
1	土	陸上記録会 気象記念日	
2	日	幸屋渡婦人学級移動研修	
3	月	内陸鉄道取締役会（秋田市）	測量の日
4	火	郡町村助役会議	
5	水	町内福祉施設職員交流会（河川公園）	世界環境デー
6	木	瑞泉塾開講式（からみ内）	
7	金		
8	土	阿仁部小学校球技大会（阿小、大小、町民グラウンド）	
9	日	〃	どやぐ会花いっぱい運動（比立内）
10	月	時の記念日	
11	火	県町村会建設委員会（秋田市）	入梅
12	水		
13	木		
14	金		
15	土		
16	日	歩こう会6:00～（文化センター、比立内駐車場）	父の日
17	月	6月定例議会招集（予定）	
18	火	生涯大学システム委員会（鷹巣町）	海外移住の日
19	水		
20	木		
21	金	社会教育関係職員研修会（阿仁町）	
22	土	少年少女グラウンドゴルフ教室 アクティブセミナー	
23	日	奥阿仁分館運動会（中村）	
24	月		
25	火		
26	水	内陸鉄道総会（秋田市）	
27	木	納税貯蓄組合総会	
28	金	貿易記念日	
29	土		
30	日		

屋内スポーツ活動案内

月・木 バドミントン練習日（旧大阿仁小体育館）19:00～
火 高齢者バレーボール練習日（町民体育館）
9:00～15:00
火・木 バレーボール練習日（町民体育館）19:00～
火・金 バスケットボール練習日（町民体育館）19:00～
水・金 バドミントン練習日（町民体育館）19:00～
第2土曜日 若竹スポ少剣道練習日（町民体育館）18:30～

全町あいさつ運動（阿仁町教育研究所）

町の小、中学校では今年も「あいさつ運動」に取り組んでおります。この度、平成8年度の「全町あいさつ運動」の標語12点が決まりました。
あいさつは「心の鏡」とも言われております。町民みんなで明るいあいさつ運動をもちあげましょう。

あいさつは、気持ちがいいね

春の風

阿仁合小学校2年 庄司明日菜

文化センター、ロビー 展示の案内

公民館では、ふるさと文化センターの正面を展示会場として、より多くの人達に文化や芸術にふれていただく場所として、開放しておりますが、五月は、阿仁合、大阿仁両保育所と坂本俊雄氏の協力で絵画を展示いたし

ました。六月は、当町水無出身で、東京デザイン専門学校専任講師、グラフィックデザイナー戸嶋一嘉氏のイラスト作品と阿仁町荒瀬、佐藤一巳氏の水墨画を展示しますので皆様のご来館をお待ちしております。
尚、絵画の外に写真、俳句、陶芸等展示できますので、希望者は遠慮なく申込下さい。

芸術文化振興基金の募 金について（お願い）

いまや、時代は心の時代ともいわれ、全国的に文化の振興活動が起ころっております。
秋田県では先人が培って来た、文化を更に発展させ、文化の創造を図るため「文化振興基金」を設置し、芸術文化事業に援助

を行うことになりました。阿仁町でも芸術文化協会が中心となり、募金活動を行っておりますので、金額の多少にかかわらず、皆様のご協力をお願い致します。
問合せ先
阿仁町公民館内
阿仁町芸術文化協会事務局
八二一三三〇 柳谷昭蔵